

医療体制部会の審議状況について

	第 1 回
日 時	平成 26 年 12 月 24 日 (水) 午後 3 時から午後 4 時 30 分
場 所	愛知県自治センター4 階大会議室
出席者	委員 10 名 (委員総数 11 名)
議 題	部会長の選出について 愛知県地域保健医療計画の進捗状況について (2 頁参照) 【審議結果】 柵木委員を部会長に選出、 計画進捗状況について意見聴取
報告事項	病床整備計画の承認について (6 頁参照) 愛知県地域保健医療計画別表の更新について (11 頁参照) 地域医療構想策定ガイドライン等に関する検討会について (35 頁参照)

愛知県地域保健医療計画における数値目標の進捗状況について

(平成 26 年度とりまとめ分)

愛知県地域保健医療計画（計画期間：平成 25 年度～平成 29 年度）に掲げている 26 項目の目標の進捗状況は次のとおり。

目標を達成したもの（A）	3 項目
計画策定時より改善したもの（B）	18 項目
計画策定時から横ばいのもの（C）	3 項目
計画策定時より下回っているもの（D）	1 項目
未調査のもの（E）	1 項目

項目	目標	直近値	計画策定時	進捗	今後の取組等
がん対策	がん年齢調整死亡率 (注1) (75歳未満) (人口10万対) 男性 95.6 女性 52.6	(平成24年) 男性 102.7 女性 60.4	(平成22年) 男性 107.1 女性 61.3	B	喫煙対策や様々ながんの予防につながる生活習慣の知識普及、がん検診の受診率向上のための啓発活動、県内医療機関のがん医療の機能に関する情報提供、がん検診に関する専門研修や市町村に対する精度管理のための技術的助言、がん診療連携拠点病院を中心とした診療体制・相談支援体制の充実など、引き続き総合的な対策を推進していく。
	全てのがん診療連携拠点病院等に緩和ケアチームを設置 (23病院)	(平成26年4月) 13病院	(平成24年10月) 9病院	B	がん診療連携拠点病院等が行う緩和ケア研修の実施支援、がん診療連携拠点病院に対する補助事業、緩和ケアの機能評価を踏まえた県による地域がん診療拠点病院の指定、県の拠点病院である愛知県がんセンター中央病院による拠点病院の医療従事者に対する研修などを通じて、がん診療連携拠点病院等の緩和ケア提供機能の充実を図っていく。
	全てのがん診療連携拠点病院等で外来緩和ケア管理料(注2)を算定 (23病院)	(平成26年4月) 12病院	(平成24年10月) 9病院	B	
脳卒中対策	脳血管疾患年齢調整死亡率 (人口10万対) 男性 38.0以下 女性 24.0以下 (目標年度：平成34年度)	(平成24年) 男性 41.1 女性 25.3	(平成22年) 男性 47.1 女性 26.9	B	目標の達成には、疾患の発症予防・重症化予防に向け、県民一人ひとりが個々の健康状態にあった健康づくりに取り組んでいただくよう県民の理解を深める必要があるため、地域における健康課題に対する具体的な取組への支援や、特定健診・特定保健指導従事者に対する研修会の継続実施など、引き続き総合的な対策を推進していく。
急性心筋梗塞対策	虚血性心疾患年齢調整死亡率 (人口10万対) 男性 26.0以下 女性 13.0以下 (目標年度：平成34年度)	(平成23年) 男性 30.7 女性 14.5	(平成22年) 男性 33.5 女性 15.4	B	
糖尿病対策	糖尿病腎症による年間透析導入患者数 (人口10万対) 11.0人以下 (目標年度：平成34年度)	(平成24年) 9.8人	(平成22年) 12.2人	A	今後、高齢化の進展に伴い、糖尿病有病者数の増加が予想されることから、地域における健康課題に対する具体的な取組への支援や、糖尿病予防のための指導者に向けた研修会や特定健診・特定保健指導従事者に対する研修会の継続実施など、引き続き総合的な糖尿病対策を推進していく。

項目	目標	直近値	計画策定時	進捗	今後の取組等
精神保健医療対策	G-P ネット登録数(注3) 精神科診療所 50 か所 一般診療所 300 か所	(平成 26 年 4 月) 精神科 22 か所 一般 120 か所	(平成 24 年 10 月) 精神科 8 か所 一般 60 か所	B	引き続き G-P ネット周知のための研修会、連絡会議等を開催していく。
	児童・思春期病床の整備 59 床	(平成 26 年 4 月) 12 床	(平成 24 年 10 月) 12 床	C	平成 29 年度までに城山病院に児童・思春期病床(22 床)を、平成 30 年度までに地域医療再生基金を活用して心身障害者コロニー(医療療育総合センター(仮称))に同病床(25 床)を整備予定。
	認知症疾患医療センター (又は認知症の鑑別診断を行える医療機関の整備) 11 か所	(平成 26 年 4 月) 10 か所	(平成 25 年 3 月) 7 か所	B	未指定となっている西三河北部医療圏、西三河南部東医療圏において、関係医療機関に指定の働きかけをしていく。
	1 年未満の入院者の平均退院率 76% (目標年度:平成 26 年度)	(平成 25 年度) 75.5% (概数値)	(平成 22 年度) 74.7%	B	「愛知県障害福祉計画」に基づき、精神障害者の地域生活移行に向けた支援、日中活動や住まいの場の確保に努めていく。
歯科保健医療対策	80 歳(75~84 歳)で 20 本以上の自分の歯を有する者の割合 50% (目標年度:平成 34 年度)	(調査未実施)	(平成 24 年) 40.7%	E	県民の健康で質の高い生活の実現のため、ライフステージに沿った歯科疾患対策(むし歯、歯周病)及び口腔機能の維持・向上に関する施策を推進していく。 なお、調査は、「愛知県歯科口腔保健基本計画」の中間評価(平成 29 年度)の前年度(平成 28 年度)に実施する予定であるが、それ以外に把握する方法がないか、関係団体と調整していく。
	在宅療養支援歯科診療所(注4)の割合 15% (目標年度:平成 34 年度)	(平成 25 年 11 月) 6.4%	(平成 24 年 11 月) 5.6%	B	在宅歯科医療の向上のための講習会や症例報告会(在宅寝たきり高齢者歯科健診事業)を引き続き実施するなど、在宅歯科医療に取り組む人材の育成等に努めていく。
	障害者支援施設及び障害児入所施設での歯科検診実施率 100% (目標年度:平成 34 年度)	(平成 25 年度) 47.7%	(平成 23 年度) 37.3%	B	障がい者(児)が定期的に歯科検診が受診できるよう障害者支援施設及び障害児入所施設での歯科検診(障害者歯科医療推進事業)についての補助を継続していくとともに、障がい者(児)や介護が必要な者など、口腔ケアが必要な者へのサービスが円滑に提供できるよう保健・医療・福祉関係機関に対して歯科検診の必要性を保健所から発信していく。
救急医療対策	救命救急センターの整備 2 次医療圏に原則として複数設置	(平成 26 年 4 月) 20 か所 *複数設置 5 医療圏	(平成 24 年 4 月) 18 か所 *複数設置 5 医療圏	B	平成 25 年度にこれまで未設置であった海部医療圏で海南病院を、2 か所設置している尾張東部医療圏で公立陶生病院を新たに指定し、救命救急センター数は 18 か所から 20 か所に増加した。 今後も救命救急センター指定希望病院に対する指導・助言を行い、第 3 次救急医療体制の確保を図っていく。
災害医療対策	新たな指定要件(注5)を満たす災害拠点病院数 36 病院	(平成 26 年 4 月) 24 病院	(平成 24 年 4 月) 9 病院	B	国庫補助金等を活用した施設・設備整備に対する助成等を通じて、災害拠点病院の施設、設備の充実、機能の強化を図っていく。

項目	目標	直近値	計画策定時	進捗	今後の取組等
周産期医療対策	総合周産期母子医療センターの整備 名古屋・尾張地区でさらに整備 東三河地区で1か所の整備	(平成26年4月) 名古屋・尾張3か所 東三河1か所	(平成24年4月) 名古屋・尾張3か所 東三河0	B	平成26年4月1日に豊橋市民病院を指定。 今後、名古屋・尾張地区でも整備を進めていく。
	MFICUの整備 名古屋・尾張地区でさらに整備 東三河地区で6床の整備	(平成26年4月) 名古屋・尾張33床 東三河6床	(平成24年4月) 名古屋・尾張21床 東三河0床	A	目標を達成し、今後は地域の産科医療機関と周産期母子医療センターとの間で妊婦や新生児の受入調整を行うネットワークである周産期医療情報システムを活用し、MFICUの効率的な運用を図っていく。
	NICUの整備 150床(目標年度:平成25年度) 180床~210床程度(目標年度:平成27年度)	(平成26年4月) 153床	(平成24年4月) 144床	B	周産期医療を提供する病院に対し、補助制度を活用し、NICUの整備を推進するよう働きかけていく。
小児医療対策	小児集中治療室(PICU)の整備 22床以上	(平成26年4月) 6床	(平成24年4月) 2床	B	地域医療再生計画に基づき、平成25年度に4床(名市大病院)を整備。平成27年度にはさらに16床(県あいち小児医療センター)を整備する予定。
	小児救命救急センターの整備 1施設	(平成26年4月) 0施設	(平成24年4月) 0施設	C	地域医療再生計画に基づき、平成27年度中に県あいち小児医療センターを小児救命救急センターとして整備予定。
へき地保健医療対策	代診医等派遣要請に係る充足率 100%	(平成25年度) 充足率 98.4% 〔64件の要請に対し、63件の派遣〕	(平成23年度) 充足率 99.0% 〔96件の要請に対し、95件の派遣〕	C	へき地医療支援機構(がんセンター愛知病院内)において、平成25年度は1件のみ派遣要請に応えられなかった。今後も100%の充足を目指して派遣調整を進めていく。
在宅医療対策	在宅療養支援診療所(注6) 780か所	(平成26年5月) 701か所	(平成24年1月) 589か所	B	在宅医療提供体制の充実・強化を図るため、全ての地区医師会に在宅医療サポートセンターを設置し、在宅医療に参入する医師の確保のための研修・講習会などを実施する。
	訪問看護ステーション数 400か所	(平成26年4月) 415か所	(平成24年4月) 339か所	A	訪問看護ステーション数は2年間で76か所増加し、目標を達成したが、在宅医療を担う訪問看護ステーションに対する需要は益々高まると見込まれることから、今後、新たな目標値を設定していく。
地域医療支援病院の整備目標	地域医療支援病院数 2次医療圏に1か所以上	(平成26年4月) 7医療圏 16病院	(平成25年3月) 7医療圏 15病院	B	平成25年度に名古屋市立西部医療センターを新たに承認し、地域医療支援病院数は15か所から16か所に増加した。 地域における病診連携の推進を図るため、地域医療支援病院の要件に適合する病院からの申請に基づき、医師会等関係者の合意形成を踏まえて、順次承認していく。
移植医療対策	骨髄ドナー新規登録者 年間1,300人	(平成25年度) 年間719人	(平成23年度) 年間1,098人	D	新規登録者は全国的な状況と同様、減少傾向にある。 引き続き保健所定期登録窓口を設置していくとともに、市町村の健康まつりなどを利用した保健所主体の特別登録会を積極的に開催し、県民への普及啓発を通じ、若年層の新規登録者の確保に努めていく。
医薬分業の推進対策	医薬分業率 60%以上	(平成25年度) 58.0%	(平成23年度) 55.7%	B	「愛知県医薬分業推進基本方針」に基づき、「お薬手帳」の推進や薬局の信頼性を高める調剤過誤の防止対策を実施するほか、医薬分業率の地域格差の改善を図っていく。

注1 年齢調整死亡率

当該年の人口動態統計死亡数を当該年の国勢調査人口で除した年齢階級別粗死亡率及び基準人口（昭和60年の国勢調査人口を基に補正した人口）を用いて、次式で求められる。単位はすべて人口10万対で表章している。

$$\begin{array}{l} \text{都道府県別} \\ \text{（死因別）} \\ \text{年齢調整死亡率} \end{array} = \frac{\left[\begin{array}{l} \text{都道府県別} \\ \text{年齢5歳階級別} \\ \text{（死因別）粗死亡率} \end{array} \times \begin{array}{l} \text{基準人口の} \\ \text{当該年齢階級} \\ \text{の人口} \end{array} \right] \text{の各年齢階級} \\ \text{の総和}}{\text{基準人口の総数}}$$

注2 外来緩和ケア管理料

がん性疼痛の症状緩和を目的として麻薬を投与しているがん患者に対して、当該患者の同意に基づき、緩和ケアチームが外来で緩和ケアに関して必要な診療を行った場合に算定する。

注3 G-Pネット

一般医（General Physician）と精神科医（Psychiatrist）の連携システムで、地域のかかりつけ医が、うつ病などの精神疾患が疑われる患者を見つけた場合に、患者の症状等を入力して、精神科の診療所や病院に一斉メールを行い、メールを受けた精神科の医療機関は、患者受入れ可能な場合は返信することで、患者を円滑に紹介する。

注4 在宅療養支援歯科診療所

後期高齢者の在宅又は社会福祉施設における療養を歯科医療面から支援する歯科診療所。

注5 新たな指定要件

東日本大震災で明らかになった課題を踏まえ、DMATの保有及び災害発生時のDMATや医療チームの受入体制の確保、衛星電話の保有、3日分程度の食料等の備蓄、電源確保（通常時の6割程度の発電容量の自家発電装置、自家発電装置の3日分程度の燃料備蓄）等、指定要件が強化された。

注6 在宅療養支援診療所

在宅で療養している患者に対し、緊急時の連絡体制及び24時間往診できる体制等を確保している診療所。

病床整備計画の承認について

- 1 一般病床及び療養病床
一宮西病院 始め 7件

- 2 医療型障害児入所施設等
一宮医療療育センター

- 3 有床診療所
訪問クリニック大高亀原 始め 2件

1 一般病床及び療養病床

医療圏	病床を整備しようとする施設 名称 所在地 開設者 開設(増床)時期	整備 病床数	病床種別等			
尾張西部	一宮西病院 一宮市開明字平1 社会医療法人杏嶺会 平成27年9月使用開始	36床	病床種別	現状	計画	計
			一般	400	36	436
			計	400	36	436
尾張西部	ながき眼科 一宮市栄4-6-28 長木康典 平成26年10月使用開始	2床	病床種別	現状	計画	計
			一般	0	2	2
			計	0	2	2
尾張西部	愛知北ハートクリニック(仮称) 一宮市千秋町加納馬場字清水78-1 吉田直樹 平成27年9月使用開始	8床	病床種別	現状	計画	計
			一般	0	8	8
			計	0	8	8
尾張北部	1病院2診療所	46床				
	あいちせぼね病院(仮称) 犬山市五郎丸上池31-1他 医療法人全医会 平成28年4月使用開始	26床	病床種別	現状	計画	計
尾張北部			一般	0	26	26
			計	0	26	26
尾張北部	1病院	26床				
	大府あおぞら有床クリニック 大府市吉田町半ノ木44,45,46 医療法人社団明照会 平成27年5月使用開始	19床	病床種別	現状	計画	計
知多半島			一般	0	19	19
			計	0	19	19
知多半島	1診療所	19床				
	医療法人若宮会菊池病院 豊田市若宮町5-1 医療法人若宮会 平成26年11月使用開始	5床	病床種別	現状	計画	計
西三河北部			療養	106	5	111
			計	106	5	111
西三河北部	1病院	5床				

医療圏	病床を整備しようとする施設 名称 所在地 開設者 開設(増床)時期	整備 病床数	病 床 種 別 等																			
西三河 南部東	医療法人鉄友会宇野病院 岡崎市中岡崎町 1-10 医療法人鉄友会 平成 26 年 12 月使用開始	3 床	<table border="1"> <thead> <tr> <th>病床種別</th> <th>現状</th> <th>計画</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般</td> <td>107</td> <td>0</td> <td>107</td> </tr> <tr> <td>療養</td> <td>70</td> <td>3</td> <td>73</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>177</td> <td>3</td> <td>180</td> </tr> </tbody> </table>				病床種別	現状	計画	計	一般	107	0	107	療養	70	3	73	計	177	3	180
	病床種別		現状	計画	計																	
一般	107	0	107																			
療養	70	3	73																			
計	177	3	180																			
1 病院	3 床																					

総 括 表

参 考

病 種 床 別	区 域	基 準	既 存	計 画 承 認	差 引 数 (D)	今 回 承 認 し た 整 備 計 画									
		病 床 数 (A)	病 床 数 (B)	済 病 床 数 (C)		全 体		病 院		診 療 所					
		H23.3.29	H26.3.31			施 設 数	病 床 数	施 設 数	病 床 数	施 設 数	病 床 数				
一般病床 及び 療養病床	名 古 屋 医 療 圏	床	床	床	床										
		合計	20,238	19	4,869	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		一般	16,016	19		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		療養	4,222	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	海 部 医 療 圏	合計	1,966	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		一般	1,264	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		療養	702	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	尾 張 中 医 療 圏	合計	770	92	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		一般	370	58		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		療養	400	34		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	尾 張 東 医 療 圏	合計	4,486	11	939	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		一般	3,604	11		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		療養	882	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	尾 張 西 医 療 圏	合計	3,509	5	72	3	46	1	36	2	10				
一般		2,718	5		3	46	1	36	2	10					
療養		791	-												
尾 張 北 医 療 圏	合計	4,799	29	26	1	26	1	26	-	-					
	一般	3,353	13		1	26	1	26	-	-					
	療養	1,446	16												
知 多 半 医 療 圏	合計	3,091	79	303	1	19	-	-	1	19					
	一般	2,675	19		1	19	-	-	1	19					
	療養	416	60												
西 北 三 医 療 圏	合計	2,373	-	527	1	5	1	5	-	-					
	一般	1,814	-		1		1		-						
	療養	559	-			5		5	-						
西 南 三 医 療 圏	合計	2,258	34	568	1	3	1	3	-	-					
	一般	1,389	34		1		1		-						
	療養	869	-			3		3	-						
西 南 三 医 療 圏	合計	4,563	33	80	-	-	-	-	-	-					
	一般	2,978	33		-	-	-	-	-	-					
	療養	1,585	-		-	-	-	-	-	-					
東 北 三 医 療 圏	合計	508	-	122	-	-	-	-	-	-					
	一般	301	-		-	-	-	-	-	-					
	療養	207	-		-	-	-	-	-	-					
東 南 三 医 療 圏	合計	6,200	252	8	-	-	-	-	-	-					
	一般	3,452	4		-	-	-	-	-	-					
	療養	2,748	248		-	-	-	-	-	-					
計	合計	54,761	554	4,120	7	99	4	70	3	29					
	一般	39,934	196		7	91	4	62	3	29					
	療養	14,827	358			8		8							
精 神 病 床	全 県 域	12,554	12,978	-	424	-	-	-	-	-					
結 核 病 床	全 県 域	218	251	-	33	-	-	-	-	-					
感 染 症 病 床	全 県 域	74	70	-	4	-	-	-	-	-					

2 医療型障害児入所施設等

医療圏	病床を整備しようとする施設 名称 所在地 開設者 開設(増床)時期	整備 病床数	病床種別等			
			病床種別	現状	計画	計
尾 張 西 部	一宮医療療育センター 一宮市富田字流筋 1679-2 社会福祉法人杏嶺会設立準備室 設立代表者 上林公子 平成 27 年 11 月使用開始予定	120 床	一般	0	40	40
			療養	0	80	80
			計	0	120	120

愛知県病院開設等許可事務取扱要領第 2 の 2 の規定を適用することにより、医療型障害児入所施設の病床数は既存病床数に算定しない。

3 有床診療所の病床整備計画について

病床の種類 (医療法施行規則第 1 条の 14 第 7 項)	医療圏	設置予定等の診療所 名称 所在地 開設者 標榜科目 開設時期	開設病床数 (床)		
			現在	増加	計
居宅等医療 (第 1 号)	名古屋 医療圏	訪問クリニック大高亀原 名古屋市緑区大高町字亀原 48 番地 の 1 千賀省始 内科、外科 平成 27 年 5 月	0	2	2
周産期医療 (第 3 号)	尾 張 北 部 医療圏	まのウィメンズクリニック 春日井市松新町二丁目 5 医療法人雄峰会 産科、婦人科、小児科 平成 27 年 3 月	0	19	19

愛知県地域保健医療計画別表（更新）

1 「がん」の体系図に記載されている医療機関名

医療圏	がん診療連携拠点病院等	がん医療を提供する病院					
		胃	大腸	乳腺	肺	肝臓	子宮
名古屋	県がんセンター中央病院 第一赤十字病院 (国)名古屋医療センター 名大附属病院 第二赤十字病院 名市大病院 社会保険中京病院 掖済会病院 中部労災病院 名古屋記念病院	県がんセンター中央病院 市立東部医療センター 国共済東海病院 市立西部医療センター 総合上飯田第一病院 名鉄病院 第一赤十字病院 名古屋セントラル病院 (国)名古屋医療センター 国共済名城病院 横山胃腸科病院 名大附属病院 第二赤十字病院 名市大病院 協立総合病院 掖済会病院 名古屋共立病院 坂文種報徳會病院 中部労災病院 社会保険中京病院 大同病院 南生協病院 緑市民病院 名古屋記念病院	県がんセンター中央病院 市立東部医療センター 国共済東海病院 市立西部医療センター 大隈病院 総合上飯田第一病院 名鉄病院 第一赤十字病院 名古屋セントラル病院 (国)名古屋医療センター 横山胃腸科病院 N T T 西日本東海病院 国共済名城病院 名大附属病院 第二赤十字病院 聖霊病院 名市大病院 協立総合病院 掖済会病院 名古屋共立病院 坂文種報徳會病院 中部労災病院 社会保険中京病院 名南病院 大同病院 南生協病院 緑市民病院 名古屋記念病院	県がんセンター中央病院 市立東部医療センター 市立西部医療センター 総合上飯田第一病院 名鉄病院 第一赤十字病院 名古屋セントラル病院 (国)名古屋医療センター 国共済名城病院 名大附属病院 第二赤十字病院 名市大病院 協立総合病院 掖済会病院 坂文種報徳會病院 中部労災病院 社会保険中京病院 大同病院 (国)東名古屋病院 名古屋記念病院	県がんセンター中央病院 名鉄病院 第一赤十字病院 (国)名古屋医療センター 国共済名城病院 名大附属病院 第二赤十字病院 名市大病院 掖済会病院 中部労災病院 社会保険中京病院 大同病院 (国)東名古屋病院 名古屋記念病院	県がんセンター中央病院 名鉄病院 第一赤十字病院 (国)名古屋医療センター 国共済名城病院 名大附属病院 第二赤十字病院 名市大病院 掖済会病院 中部労災病院 坂文種報徳會病院 社会保険中京病院 大同病院	県がんセンター中央病院 市立東部医療センター 市立西部医療センター 第一赤十字病院 名大附属病院 第二赤十字病院 名市大病院 掖済会病院 中部労災病院 社会保険中京病院 名古屋記念病院
海部	厚生連海南病院	津島市民病院 厚生連海南病院 あま市民病院	津島市民病院 厚生連海南病院 あま市民病院	津島市民病院 厚生連海南病院 あま市民病院	あま市民病院 厚生連海南病院		厚生連海南病院
尾張中部		済衆館病院	済衆館病院				
尾張東部	公立陶生病院 藤田保健衛生大病院 愛知医大病院	公立陶生病院 旭労災病院 藤田保健衛生大病院 愛知医大病院	公立陶生病院 旭労災病院 藤田保健衛生大病院 日進おりど病院 愛知医大病院	公立陶生病院 旭労災病院 藤田保健衛生大病院 愛知医大病院	公立陶生病院 藤田保健衛生大病院 愛知医大病院	公立陶生病院 藤田保健衛生大病院 愛知医大病院	公立陶生病院 藤田保健衛生大病院 愛知医大病院

医療圏	がん診療連携拠点病院等	がん医療を提供する病院					
		胃	大腸	乳腺	肺	肝臓	子宮
尾張西部	一宮市民病院	一宮市民病院 総合大雄会病院 山下病院 一宮西病院 稲沢市民病院 厚生連尾西病院	一宮市民病院 総合大雄会病院 山下病院 一宮西病院 稲沢市民病院 厚生連尾西病院	一宮市民病院 総合大雄会病院 一宮西病院 稲沢市民病院	総合大雄会病院 一宮西病院	一宮市民病院 山下病院	一宮市民病院 大雄会第一病院
尾張北部	春日井市民病院 小牧市民病院	春日井市民病院 名古屋徳洲会総合病院 小牧市民病院 厚生連江南厚生病院 さくら総合病院	春日井市民病院 名古屋徳洲会総合病院 小牧市民病院 総合犬山中央病院 厚生連江南厚生病院	春日井市民病院 小牧市民病院 厚生連江南厚生病院	春日井市民病院 名古屋徳洲会総合病院 小牧市民病院 厚生連江南厚生病院	春日井市民病院 小牧市民病院 厚生連江南厚生病院	春日井市民病院 小牧市民病院 厚生連江南厚生病院
知多半島	市立半田病院	市立半田病院 常滑市民病院 東海市民病院 国立長寿医療研究センター 知多市民病院	市立半田病院 厚生連知多厚生病院 常滑市民病院 東海市民病院 国立長寿医療研究センター 知多市民病院	市立半田病院 厚生連知多厚生病院 常滑市民病院 東海市民病院 国立長寿医療研究センター 知多市民病院	市立半田病院	市立半田病院	市立半田病院
西三河北部	厚生連豊田厚生病院 トヨタ記念病院	厚生連豊田厚生病院 中野胃腸病院 トヨタ記念病院	厚生連豊田厚生病院 中野胃腸病院 トヨタ記念病院 みよし市民病院	厚生連豊田厚生病院 トヨタ記念病院	厚生連豊田厚生病院 トヨタ記念病院	厚生連豊田厚生病院 トヨタ記念病院	厚生連豊田厚生病院 トヨタ記念病院
西三河南部東		県がんセンター愛知病院 岡崎市民病院	県がんセンター愛知病院 岡崎市民病院	県がんセンター愛知病院 岡崎市民病院	県がんセンター愛知病院 岡崎市民病院		岡崎市民病院
西三河南部西	刈谷豊田総合病院 厚生連安城更生病院	碧南市民病院 刈谷豊田総合病院 厚生連安城更生病院 八千代病院 西尾市民病院	碧南市民病院 刈谷豊田総合病院 厚生連安城更生病院 八千代病院 西尾市民病院 西尾病院	碧南市民病院 刈谷豊田総合病院 厚生連安城更生病院 八千代病院 西尾市民病院	碧南市民病院 刈谷豊田総合病院 厚生連安城更生病院 八千代病院 西尾市民病院	碧南市民病院 刈谷豊田総合病院 厚生連安城更生病院 八千代病院	刈谷豊田総合病院 厚生連安城更生病院
東三河北部		新城市民病院	新城市民病院			新城市民病院	
東三河南部	豊橋市民病院	(国)豊橋医療センター 豊橋市民病院 成田記念病院 光生会病院 豊川市民病院 蒲郡市民病院 厚生連渥美病院	(国)豊橋医療センター 豊橋市民病院 成田記念病院 光生会病院 豊川市民病院 総合青山病院 蒲郡市民病院 厚生連渥美病院	(国)豊橋医療センター 豊橋市民病院 成田記念病院 豊川市民病院 蒲郡市民病院 厚生連渥美病院	(国)豊橋医療センター 豊橋市民病院 成田記念病院 豊川市民病院	豊橋市民病院	豊橋市民病院 豊川市民病院

注1:「がん診療連携拠点病院等」において、☆は「県がん診療連携拠点病院」、※は「地域がん診療連携拠点病院」、それ以外は「地域がん診療拠点病院」です。

注2:「がん医療を提供する病院」とは、愛知県医療機能情報公表システム(平成25年度調査)において部位別(5大がん+子宮がん)に年間手術10件以上実施した病院です。

1-2 東三河北部医療圏保健医療計画の「がん対策」の体系図に記載されている医療機関名

外来における 化学療法	医療用麻薬によるがん疼痛治療		がんに伴う精神症状 のケア	24時間体制にある 訪問看護ステーション	在宅療養支援病 院・診療所
新城市民病院	新城市民病院	内山医院	新城市民病院	新城市訪問看護ステーション	東栄病院
東栄病院	星野病院	のだクリニック		明峰指定訪問看護ステーション	新城市作手診療所
	東栄病院	豊根村診療所			ひらい診療所
	静巖堂医院	富山診療所			
	むらまつ内科				

愛知県医療機能情報公表システム(平成25年度調査)

愛知県健康福祉部医務国保課ホームページ(平成25年11月現在)(24時間訪問看護ステーション)

東海北陸厚生局作成届出受理医療機関名簿(平成25年10月1日現在)(在宅療養支援診療所)

2 「脳卒中」の体系図に記載されている医療機関名

医療圏	高度救命救急医療機関	脳血管領域における治療病院	回復期リハビリテーション機能を有する医療機関			
			回復期リハビリテーション病棟の届出病院	脳血管疾患等リハビリテーション料を算定している病院(回復期リハビリテーション病棟の届出なし)		
名古屋	市立東部医療センター 第一赤十字病院 (国)名古屋医療センター 名大附属病院 第二赤十字病院 名市大病院 掖済会病院 中部労災病院 社会保険中京病院	吉田病院 市立西部医療センター 大隈病院 総合上飯田第一病院 名鉄病院 名古屋セントラル病院 名古屋共立病院 坂文種報徳會病院 南生協病院 緑市民病院 名古屋記念病院	加藤病院 上飯田リハビリテーション病院 県済生会リハビリ病院 鶴飼リハビリテーション病院 N T T西日本東海病院 熱田リハビリテーション病院 あずまリハビリテーション病院 善常会リハビリテーション病院 名南ふれあい病院 かなめ病院 川島病院 第一なるみ病院 (国)東名古屋病院 木村病院 メイトウホスピタル	市立東部医療センター 国共済東海病院 ちくさ病院 吉田病院 はちや整形外科病院 和田内科病院 市立西部医療センター 名春中央病院 大隈病院 総合上飯田第一病院 県青い鳥医療福祉センター 名鉄病院 第一赤十字病院 大菅病院 増子記念病院 鶴飼病院 八田なみき病院 偕行会城西病院 名古屋セントラル病院 (国)名古屋医療センター 国共済名城病院 中日病院 橋本内科 勝又病院	名大附属病院 第二赤十字病院 かなな病院 てしがわら病院 聖霊病院 名市大病院 市立総合リハビリセンター ブラザー記念病院 新生会第一病院 高木病院 西本病院 稲熊病院 三菱名古屋病院 協立総合病院 掖済会病院 水谷病院 名古屋西病院 まつかげシニアホスピタル 富田病院 名古屋共立病院 佐藤病院 庄内病院 坂文種報徳會病院 共愛病院	中部労災病院 臨港病院 東洋病院 社会保険中京病院 笠寺病院 あいせい紀年病院 名南病院 大同病院 山口病院 ヤトウ病院 守山いつき病院 緑市民病院 平岩病院 相生山病院 南生協病院 市厚生院 いのこし病院 すぎやま病院 八事病院 名古屋記念病院 並木病院
海部	厚生連海南病院	津島市民病院	津島市民病院 津島リハビリテーション病院 偕行会リハビリテーション病院 尾張温泉リハビリかえ病院	津島中央病院 安藤病院 あま市民病院 厚生連海南病院		
尾張中部		済衆館病院	済衆館病院 五条川リハビリテーション病院	光寿会リハビリテーション病院		
尾張東部	公立陶生病院 藤田保健衛生大病院 愛知医大病院		あさい病院	公立陶生病院 青山病院 中央病院 井上病院 やまぐち病院	水野病院 旭労災病院 藤田保健衛生大病院 福友病院 愛知国際病院	日進おりど病院 愛知医大病院
尾張西部	一宮市民病院 (総合大雄会病院) 一宮西病院	厚生連尾西病院	木曾川市民病院 総合大雄会病院 千秋病院 一宮西病院 尾西記念病院 上林記念病院	一宮市民病院 泰玄会病院 尾洲病院 泰玄会西病院 国井病院 稲沢市民病院	厚生連尾西病院 六輪病院	

医療圏	高度救命救急医療機関	脳血管領域における治療病院	回復期リハビリテーション機能を有する医療機関			
			回復期リハビリテーション病棟の届出病院	脳血管疾患等リハビリテーション料を算定している病院(回復期リハビリテーション病棟の届出なし)		
尾張北部	春日井市民病院 (小牧市民病院) (厚生連江南厚生病院)	総合犬山中央病院 さくら総合病院	東海記念病院 白山リハビリテーション病院 あさひ病院 総合犬山中央病院 佐藤病院 岩倉病院 さくら総合病院	県ココロニー中央病院 春日井市民病院 足立病院 春日井リハビリテーション病院 名古屋徳洲会総合病院 春日井病院 小牧市民病院	小牧第一病院 犬山病院 さとう病院 厚生連江南厚生病院	
知多半島	(市立半田病院)	厚生連知多厚生病院 常滑市民病院 国立長寿医療研究センター 知多市民病院	知多リハビリテーション病院 杉石病院 国立長寿医療研究センター 厚生連知多厚生病院 渡辺病院	市立半田病院 厚生連知多厚生病院 常滑市民病院 東海市民病院 小嶋病院	県あいち小児医療センター 共和病院 知多市民病院	
西三河北部	トヨタ記念病院 厚生連豊田厚生病院		豊田地域医療センター 三九朗病院	厚生連豊田厚生病院 厚生連足助病院 斉藤病院	トヨタ記念病院 さくら病院 みよし市民病院	寿光会中央病院
西三河南部東	岡崎市民病院		宇野病院 岡崎共立病院 岡崎東病院 北斗病院 富田病院	県がんセンター愛知病院 岡崎市民病院 岡崎南病院 三嶋内科病院		
西三河南部西	刈谷豊田総合病院 厚生連安城更生病院	碧南市民病院 西尾市民病院	小林記念病院 刈谷豊田総合病院 辻村外科病院 八千代病院 秋田病院 あいちリハビリテーション病院 高須病院 西尾病院	碧南市民病院 刈谷整形外科病院 刈谷記念病院 刈谷豊田総合病院東分院 厚生連安城更生病院 富士病院 刈谷豊田総合病院高浜分院 西尾市民病院	山尾病院	
東三河北部		新城市民病院		新城市民病院 今泉病院 東栄病院	星野病院	
東三河南部	豊橋市民病院 豊川市民病院	(国)豊橋医療センター 総合青山病院 蒲郡市民病院 厚生連渥美病院	弥生病院 赤岩病院 第二成田記念病院 可知病院 豊川さくら病院 総合青山病院 蒲郡厚生館病院	(国)豊橋医療センター 豊橋市民病院 光生会病院 成田記念病院 江崎病院 二川病院 福祉村病院	長屋病院 木戸病院 豊橋元町病院 豊川市民病院 後藤病院 樋口病院 宮地病院	豊川青山病院 共立荻野病院 蒲郡市民病院 厚生連渥美病院

注1:「高度救命救急医療機関」とは、救急対応専門医師数7名以上(7人未満の場合は時間外対応医師(病院全体・当直)が4名以上)かつ脳神経外科医師と神経内科医師の両方が在籍する病院です。(平成25年6月1日現在)脳神経外科、神経内科のどちらかしか在籍しない病院は括弧で表示。

注2:「脳血管領域における治療病院」とは、愛知県医療機能情報公表システム(平成25年度調査)において頭蓋内血腫除去術、脳動脈瘤頸部クリッピング(脳動脈瘤被包術、脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭)含む)または脳血管内手術を実施している病院です。

注3:「回復期リハビリテーション機能を有する医療機関」とは、回復期リハビリテーション病棟の届出を行っている病院、又は、愛知県医療機能情報公表システム(平成25年度調査)において脳血管疾患等リハビリテーション料を算定している病院です。

2-2東三河北部医療圏保健医療計画の「脳卒中対策」の体系図に記載されている医療機関名

脳血管疾患等リハビリテーションを実施している医療機関	24時間体制にある訪問看護ステーション	在宅療養支援病院・診療所
新城市民病院	新城市訪問看護ステーションしんしろ	東栄病院
今泉病院	明峰指定訪問看護ステーション	新城市作手診療所
東栄病院		ひらい診療所
星野病院		
静巖堂医院		

愛知県医療機能情報公表システム(平成25年度調査)

愛知県健康福祉部医務国保課ホームページ(平成25年11月現在)(24時間訪問看護ステーション)

東海北陸厚生局作成届出受理医療機関名簿(平成25年10月1日現在)(在宅療養支援診療所)

3 「急性心筋梗塞」の体系図に記載されている医療機関名

医療圏	高度救命救急医療機関	循環器系領域における治療病院	心大血管疾患リハビリテーション実施病院
名古屋	市立東部医療センター 名古屋ハートセンター (名鉄病院) 第一赤十字病院 (国)名古屋医療センター 国共済名城病院 名大附属病院 第二赤十字病院 名市大病院 掖済会病院 (坂文種報徳會病院) 中部労災病院 社会保険中京病院 (大同病院) (名古屋記念病院)	大隈病院 名古屋セントラル病院 協立総合病院 名古屋共立病院 南生協病院 東名古屋病院	市立東部医療センター 名古屋ハートセンター 名春中央病院 第一赤十字病院 名城病院 名大附属病院 第二赤十字病院 市立総合リハビリセンター 掖済会病院 坂文種報徳會病院 社会保険中京病院 大同病院 南生協病院 木村病院
海部	厚生連海南病院	津島市民病院	厚生連海南病院
尾張東部	公立陶生病院 藤田保健衛生大病院 愛知医大病院	旭労災病院	公立陶生病院 旭労災病院 愛知医科大学病院
尾張西部	一宮市民病院 総合大雄会病院 一宮西病院	泰玄会病院 稲沢市民病院 厚生連尾西病院	一宮市民病院 総合大雄会病院 一宮西病院
尾張北部	春日井市民病院 名古屋徳洲会総合病院 小牧市民病院 (厚生連江南厚生病院)	東海記念病院 総合犬山中央病院	春日井市民病院 小牧市民病院 総合犬山中央病院

医療圏	高度救命救急医療機関	循環器系領域における治療病院	心大血管疾患リハビリテーション実施病院
知多半島	(市立半田病院)	杉石病院 常滑市民病院 小嶋病院 国立長寿医療研究センター 知多市民病院	
西三河北部	厚生連豊田厚生病院 トヨタ記念病院	みよし市民病院	厚生連豊田厚生病院 トヨタ記念病院
西三河南部東	岡崎市民病院		岡崎市民病院
西三河南部西	刈谷豊田総合病院 厚生連安城更生病院	碧南市民病院 八千代病院 西尾市民病院	厚生連安城更生病院 八千代病院
東三河南部	豊橋市民病院 豊橋ハートセンター (豊川市民病院)	(国)豊橋医療センター 成田記念病院 総合青山病院 蒲郡市民病院 厚生連渥美病院	(国)豊橋医療センター 豊橋市民病院 豊橋ハートセンター 豊川市民病院

注1:「高度救命救急医療機関」とは、救急対応専門医師数7名以上(7人未満の場合は時間外対応医師(病院全体・当直)が4名以上)かつ循環器科医師と心臓血管外科医師の両方が在籍する病院です。(平成25年6月1日現在)
循環器科、心臓血管外科どちらかしか在籍しない病院は括弧で表示。

注2:「循環器系領域における治療病院」とは、愛知県医療機能情報公表システム(平成25年度調査)において経皮的冠動脈ステント留置術または経皮的冠動脈形成術(PTCA)を実施している病院です。

注3:「心大血管疾患リハビリテーション実施病院」とは、愛知県医療機能情報公表システム(平成25年度調査)において心大血管疾患リハビリテーション料を算定している病院です。

4 「精神科救急」の体系図に記載されている医療機関名

ブロック名	医療機関名
尾張A	杉田病院
	楠メンタルホスピタル
	北林病院
	(国)東尾張病院
	守山荘病院
	紘仁病院
	七宝病院
	好生館病院
	いまいせ心療センター
	いまむら病院
	上林記念病院
	北津島病院
	東春病院
	あさひが丘ホスピタル
	犬山病院
布袋病院	

ブロック名	医療機関名
尾張B	精治療病院
	松蔭病院
	あいせい紀年病院
	笠寺精治療病院
	八事病院
	桶狭間病院藤田こころケアセンター
	豊明栄病院
	和合病院
	一ノ草病院
	大府病院
	南知多病院
共和病院	

ブロック名	医療機関名
三河地域	衣ヶ原病院
	豊田西病院
	仁大病院
	南豊田病院
	刈谷病院
	矢作川病院
	三河病院
	羽栗病院
	京ヶ峰岡田病院
	松崎病院豊橋こころのケアセンター
	可知病院 可知記念病院
岩屋病院	
豊川市民病院	

後方支援基幹病院(新設)

後方支援基幹病院(新設)

後方支援基幹病院(新設)

精神科救急医療体制は、県内を3つの地域に分け、各地域を単位として実施

ブロック名	構成市区町村名
尾張A	名古屋市(千種区、東区、北区、西区、中村区、中区、守山区、名東区)一宮市、瀬戸市、春日井市、津島市、犬山市、江南市、小牧市、稲沢市、尾張旭市、岩倉市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、あま市、長久手市、西春日井郡、丹羽郡、海部郡

ブロック名	構成市区町村名
尾張B	名古屋市(昭和区、瑞穂区、熱田区、中川区、港区、南区、緑区、天白区)半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、豊明市、日進市、愛知郡(東郷町)、知多郡

ブロック名	構成市区町村名
三河地域	豊橋市、岡崎市、豊川市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、新城市、知立市、高浜市、田原市、みよし市、額田郡、北設楽郡

5 「救急医療」の体系図に記載されている医療機関名

医療圏	広域2次救急医療圏名	初期救急医療体制		第2次救急医療体制			第3次救急医療体制
		休日夜間診療所	在宅当番制	病院群輪番制 参加病院	搬送協力医療機関		
					病 院	有床診療所	
名古屋	名古屋A 千種区 昭和区 守山区 名東区	名古屋市医師会 千種区休日急病診療所 昭和区休日急病診療所 守山区休日急病診療所・ 東部平日夜間急病センター 名東区休日急病診療所		市立東部医療センター 国共済東海病院 ちくさ病院 吉田病院 高橋病院 安井病院 聖霊病院 (国)東名古屋病院 木村病院 メイトウホスピタル	はちや整形外科 病院 和田内科病院 名大附属病院 かわな病院 川島病院	西脇医院	第二赤十字病院
	名古屋B 東区 北区 西区 中区	名古屋市医師会 急病センター 北区休日急病診療所 西区休日急病診療所 愛知歯科医療センター 名古屋北歯科医療センター		棚橋病院 市立西部医療センター 名春中央病院 大隈病院 総合上飯田第一病院 北病院 名鉄病院 米田病院 名城病院 中日病院 成田病院 NTT西日本東海病院	名古屋通信病院 名古屋ハートセ ンター	大曽根外科 なごや内科整形 産婦人科 桜井医院	(国)名古屋医療セ ンター

医療圏	広域2次救急医療圏名	初期救急医療体制		第2次救急医療体制			第3次救急医療体制
		休日夜間診療所	在宅当番制	病院群輪番制 参加病院	搬送協力医療機関		
					病 院	有床診療所	
名古屋	名古屋C 瑞穂区 南区 天白区 緑区	名古屋市医師会 瑞穂区休日急病診療所 南区休日急病診療所・ 南部平日夜間急病センター 緑区休日急病診療所 天白区休日急病診療所 名古屋南歯科医療センター		高木病院 新生会第一病院 大同病院 山口病院 南生協病院 笠寺病院 名南病院 小松病院 北村病院 平岩病院 第一なるみ病院 相生山病院 名古屋記念病院 緑市民病院 西本病院		陽明寺本クリ ニック 宮田胃腸科外科 おにたけ整形外 科 かがみ整形外 科・外科	社会保険中京病院 名市大病院
	名古屋D 中村区 熱田区 中川区 港区	名古屋市医師会 中村区休日急病診療所 熱田区休日急病診療所 中川区休日急病診療所・ 西部平日夜間急病センター 港区休日急病診療所		名古屋セントラル病院 鵜飼病院 大菅病院 増子記念病院 服部病院 熱田リハビリテーション 病院 水谷病院 三菱名古屋病院 協立総合病院 坂文種報徳會病院 名古屋共立病院 大平病院 臨港病院 中部労災病院	名古屋西病院 佐藤病院 岡田整形外科病 院 南陽病院 東洋病院	岡田整形外科内科	第一赤十字病院 掖済会病院

医療圏	広域2次救急医療圏名	初期救急医療体制		第2次救急医療体制			第3次救急医療体制
		休日夜間診療所	在宅当番制	病院群輪番制 参加病院	搬送協力医療機関		
					病 院	有床診療所	
海部	海部津島E 津島市 愛西市 弥富市 あま市 海部郡	津島地区休日急病診療所 海部地区急病診療所 海部地区急病診療所（歯科）	津島市医師会 海部医師会 津島市歯科医師会	津島市民病院	あま市民病院	橘内科クリニック	厚生連海南病院
尾張東部	尾張東部I 瀬戸市 尾張旭市 豊明市 日進市 長久手市 愛知郡	日進市休日急病診療所 豊明市休日診療所	瀬戸旭医師会 瀬戸歯科医師会 愛豊歯科医師会	旭労災病院 日進おりど病院	青山病院 あさい病院 愛知国際病院 東名病院	杉上クリニック	藤田保健衛生大病院 愛知医大病院 (高度救命救急センター) 公立陶生病院
尾張中部	尾張西北部F 清須市 北名古屋市 西春日井郡	西部休日急病診療所 東部休日急病診療所	西名古屋医師会 西春日井歯科 医師会	豊和病院 五条川リハビリテーション病院 木曾川市民病院 一宮西病院 稲沢市民病院 厚生連尾西病院	山下病院 千秋病院 六輪病院		一宮市民病院 総合大雄会病院
尾張西部	一宮市 稲沢市	一宮市休日・夜間急病診療所 稲沢市医師会休日急病診療所 一宮市口腔衛生センター	稲沢市医師会	泰玄会病院 済衆館病院 尾西記念病院			

医療圏	広域2次救急医療圏名	初期救急医療体制		第2次救急医療体制			第3次救急医療体制
		休日夜間診療所	在宅当番制	病院群輪番制 参加病院	搬送協力医療機関		
					病 院	有床診療所	
尾張北部	尾張北部G 犬山市 江南市 岩倉市 丹羽郡	犬山市休日急病診療所 江南市休日急病診療所 岩倉市休日急病診療所 江南市休日急病診療所(歯科)	尾北医師会 犬山扶桑歯科 医師会	厚生連江南厚生病院 総合犬山中央病院 さくら総合病院	岩倉病院	山田外科・内科 ハートクリニックさわだ	小牧市民病院
	春日井小牧H 春日井市 小牧市	春日井市休日・夜間急病診療所 春日井市休日・夜間急病診療所(歯科) 小牧市休日急病診療所 小牧市休日急病診療所(歯科)	春日井市医師会	春日井市民病院 小牧第一病院	名古屋徳洲会総合病院 東海記念病院		
知多半島	知多J 半田市 常滑市 東海市 大府市 知多市 知多郡	知多市休日診療所 半田歯科医療センター	半田市医師会 東海市医師会 知多郡医師会 知多郡歯科医師会	常滑市民病院 東海市民病院 厚生連知多厚生病院 小嶋病院 杉石病院 石川病院 知多市民病院 渡辺病院	国立長寿医療研究センター 県あいち小児医療センター 順和病院	中野整形外科 竹内整形外科・内科クリニック	市立半田病院
西三河北部	豊田加茂M 豊田市 みよし市	豊田加茂医師会立休日救急内科診療所 豊田地域医療センター(歯科)	豊田加茂医師会	厚生連足助病院 豊田地域医療センター みよし市民病院	菊池病院 吉田整形外科病院 斉藤病院 寿光会中央病院	小早川整形外科・内科	厚生連豊田厚生病院 トヨタ記念病院

医療圏	広域2次救急医療圏名	初期救急医療体制		第2次救急医療体制			第3次救急医療体制
		休日夜間診療所	在宅当番制	病院群輪番制 参加病院	搬送協力医療機関		
					病 院	有床診療所	
西三河 南部東	岡崎額田L	岡崎市医師会夜間急病診療所 岡崎歯科総合センター	岡崎市医師会	県がんセンター愛知病院 宇野病院 岡崎南病院 北斗病院			岡崎市民病院
西三河 南部西	衣浦西尾K 碧南市 刈谷市 安城市 西尾市 知立市 高浜市	碧南市休日診療所 刈谷医師会休日診療所 安城市休日夜間急病診療所 西尾市休日診療所 碧南市休日歯科診療所 安城市休日夜間急病診療所 (歯科) 西尾市休日診療所(歯科)	碧南市医師会 刈谷医師会 西尾幡豆医師会 碧南市歯科医師会 刈谷市歯科医師会 知立市歯科医師会	碧南市民病院 八千代病院 西尾市民病院 西尾病院	小林記念病院 新川中央病院 加藤病院 辻村外科病院 富士病院 秋田病院 山尾病院 高須病院		刈谷豊田総合病院 厚生連安城更生病院
東三河 北部	東三河山間O 新城市 北設楽郡	新城休日診療所 新城市夜間診療所 新城休日診療所(歯科)	新城市医師会	新城市民病院 東栄病院	茶臼山厚生病院		
東三河 南部	東三河平坦N 豊橋市 豊川市 蒲郡市 田原市	豊橋市休日夜間急病診療所 豊川市休日夜間急病診療所 蒲郡市休日急病診療所 豊橋市歯科医師会休日夜間 歯科診療所 豊川市歯科医療センター 蒲郡市休日歯科・障がい者 歯科診療所	豊橋市医師会 豊川市医師会 蒲郡市医師会 田原市医師会 田原市歯科医師会	(国)豊橋医療センター 成田記念病院 光生会病院 弥生病院 豊橋ハートセンター 豊川市民病院 総合青山病院 蒲郡市民病院 厚生連渥美病院	江崎病院 二川病院 長屋病院 弥生病院 豊川さくら病院 宮地病院 蒲郡厚生館病院	大島整形外科クリニック 権田脳神経外科	豊橋市民病院

6 「災害医療」の体系図に記載されている医療機関名

医療圏	医療機関名
名古屋	第二赤十字病院
	名大附属病院
	市立東部医療センター
	(国)名古屋医療センター
	市立西部医療センター
	社会保険中京病院
	名市大病院
	名古屋記念病院
	第一赤十字病院
	掖済会病院
	中部労災病院
海部	厚生連 海南病院
	津島市民病院
尾張東部	公立陶生病院
	藤田保健衛生大病院
	愛知医大病院
尾張西部	一宮市民病院
	総合大雄会病院
	厚生連尾西病院
尾張北部	春日井市民病院
	小牧市民病院
	厚生連江南厚生病院

医療圏	医療機関名
知多半島	市立半田病院
	厚生連知多厚生病院
西三河北部	厚生連豊田厚生病院
	トヨタ記念病院
西三河南部東	岡崎市民病院
西三河南部西	西尾市民病院
	厚生連安城更生病院
	刈谷豊田総合病院
東三河北部	新城市民病院
東三河南部	豊橋市民病院
	(国)豊橋医療センター
	豊川市民病院

7 「周産期医療」の体系図に記載されている医療機関名

○地域周産期医療施設(正常分娩等軽度な場合)

平成25年6月1日現在

医療圏	分娩を実施している医療機関		健診のみを実施している医療機関	
	病院	診療所	病院	診療所
名古屋	市立東部医療センター	上野産婦人科		きくざかクリニック
	星ヶ丘マタニティ病院	かとうレディースクリニック		咲江レディースクリニック
	名古屋通信病院	なごや内科整形産婦人科		青木産婦人科クリニック
	市立西部医療センター	産科婦人科上野レディースクリニック		さわだウィメンズクリニック
	総合上飯田第一病院	平竹クリニック		レディースクリニック山原
	第一赤十字病院	川合産婦人科		おくむらレディースクリニック
	岩田病院	<u>キャッスルベルクリニック</u>		愛知医大メディカルクリニック
	(国)名古屋医療センター	山田産婦人科		平田レディースクリニック
	国共済名城病院	加納産婦人科		山田医院
	成田病院	産婦人科柴田クリニック		稲垣婦人科
	可世木病院	<u>ごきそレディースクリニック</u>		三輪レディースクリニック
	名大附属病院	あさもとクリニック産婦人科		竹内産婦人科医院
	第二赤十字病院	加藤外科→産婦人科・ <u>乳腺クリニック</u>		こざき女性クリニック
	聖霊病院	藤村レディスこどもクリニック		庄内通レディースクリニック
	名市大病院	産婦人科 水野クリニック		横井医院
	協立総合病院	野崎クリニック		レディースクリニックセントソフィア
	掖済会病院	千音寺産婦人科		堀産婦人科
	坂文種報徳會病院	桑山産婦人科・眼科		かなくらレディースクリニック
	大平病院	まのレディースクリニック		レディースクリニックミュウ
	中部労災病院	伊藤産婦人科		かとうのりこレディースクリニック
	<u>社会保険中京病院</u>	アイ レディースクリニック		あさひレディースクリニック
	大同病院	たてレディースクリニック		名駅前診療所保健医療センター
	南生協病院	やまだレディースクリニック		栄産婦人科
	名古屋記念病院	フォレストベルクリニック		飯田レディースクリニック
		中根産婦人科		いくたウィメンズクリニック
		徳重ウイメンズケアクリニック		<u>おかだウィメンズクリニック</u>
		ロイヤルベルクリニック		<u>パークサイド栄クリニック</u>
		産婦人科野村クリニック		まさはしレディースクリニック
		<u>藤ヶ丘レディースクリニック</u>		山田シティッククリニック
		奈倉レディースクリニック		<u>クリニックロタージェ</u>
		<u>清水産婦人科</u>		かとうせんとよレディースクリニック
		イルマーレレディースクリニック		ごとうせつこレディースクリニック
				<u>ごきそレディースクリニック</u>
			ピュアー女性クリニック	
			渋谷医院	
			金山レディースクリニック	
			山口レディースクリニック	
			だいどうクリニック	
			なるかわレディースクリニック	
			阪井クリニック	
			若葉台クリニック	
			あいこ女性クリニック	
			八事レディースクリニック	
			産科婦人科 種村ウィメンズクリニック	
			おばた産婦人科クリニック	
			中谷レディースクリニック	
			<u>藤ヶ丘レディースクリニック</u>	
			<u>清水産婦人科</u>	

医療圏	分娩を実施している医療機関		健診のみを実施している医療機関	
	病院	診療所	病院	診療所
海部	津島市民病院 厚生連海南病院	真野産婦人科 貴子ウィメンズクリニック 大橋産婦人科クリニック 山本ウィメンズクリニック	あま市民病院	産婦人科佐屋クリニック 富田レディースクリニック 久保田内科産科婦人科クリニック 中川医院
尾張中部		小林産婦人科		師勝産婦人科 Nキッズレディースクリニック
尾張東部	公立陶生病院 藤田保健衛生大病院 愛知医大病院	中原クリニック クリニックベル 浅野産婦人科 松下レディースクリニック いしかわレディースクリニック 伊藤ウィメンズクリニック 図書館通おかもとマタニティ-クリニック 寺島レディースクリニック レディースクリニックアンジュ 平針北クリニック	旭労災病院	青山クリニック 徹来来レディースクリニック ともまつレディースクリニック 寺島レディースクリニック
尾張西部	一宮市民病院 大雄会第一病院 厚生連尾西病院 一宮西病院	つかはらレディースクリニック 足立産婦人科 加藤レディースクリニック 産婦人科はっとりクリニック 三輪産婦人科小児科 セブンベルクリニック		金子産婦人科 田中クリニック てしがわらレディースクリニック 可世木レディースクリニック 後藤マタニティクリニック
尾張北部	春日井市民病院 小牧市民病院 厚生連江南厚生病院 総合犬山中央病院	森永産婦人科 神領マタニティ かすがいマタニティクリニック みわレディースクリニック エンゼルレディースクリニック 産科・婦人科ミナミクリニック マザークリニックハビネス やまだ産婦人科 おおわきレディースクリニック 大野レディースクリニック	名古屋徳洲会総合病院	産科・婦人科七原 米本レディースクリニック 福井産婦人科医院 桃花台レディースクリニック 竹内クリニック 坂下クリニック ミナミ産婦人科 松川マタニティクリニック 大脇産婦人科 若山産婦人科医院
知多半島	市立半田病院 藤田病院 厚生連知多厚生病院 東海市民病院	ふたばクリニック 広渡レディースクリニック 広川レディースクリニック 産院いしがせの森 友田クリニック 原田レディースクリニック		森川医院

医療圏	分娩を実施している医療機関		健診のみを実施している医療機関	
	病院	診療所	病院	診療所
西三河北部	厚生連豊田厚生病院 トヨタ記念病院 鈴木病院	あかね医院 内田クリニック 鈴木産婦人科 グリーンベルクリニック たなかマタニティクリニック 花レディースクリニック		ウェルスプリングウィメンズクリニック
西三河南部東	岡崎市民病院 エンジェルベルホスピタル	田那村産婦人科 吉村医院 たかレディースクリニック おおはらマタニティクリニック		加藤産婦人科 せきやクリニック 山中産婦人科 幸田産婦人科
西三河南部西	碧南市民病院 刈谷豊田総合病院 厚生連安城更生病院 堀尾安城病院 八千代病院	岡村産科婦人科 ジュンレディースクリニック刈谷 G&Oレディースクリニック セントレディースクリニック 山田産婦人科		竹内産婦人科 高浜愛レディースクリニック 篠原産婦人科医院 稲垣レディースクリニック
東三河北部			新城市民病院	荻野医院
東三河南部	豊橋市民病院 豊川市民病院 蒲郡市民病院 厚生連渥美病院	原医院 今泉産婦人科医院 中岡レディースクリニック ジュンレディースクリニック豊橋 マミーローズクリニック 小石マタニティ&チルドレンクリニック パークベルクリニック 渡辺マタニティクリニック 杉浦クリニック 杉浦レディースクリニック	(国)豊橋医療センター 光生会病院	原医院 端山産婦人科 産科・婦人科ひらでかおるクリニック 竹内産婦人科 井嶋産婦人科医院 今泉医院 サトウ産婦人科 マイファミリークリニック蒲郡

注： は医療法施行規則第1条の14第7項第3号（周産期）に該当する有床診療所
 上記以外に以下の医療機関が医療法施行規則第1条の14第7項第3号（周産期）に該当する有床診療所として分娩を実施する。
 ・キャッスルベルクリニック（名古屋医療圏）（平成26年7月使用開始予定）
 ・まのウィメンズクリニック（尾張北部医療圏）（平成27年3月使用開始予定）

○地域周産期母子医療センター(ハイリスク分娩等重篤な場合)

名古屋医療圏 尾張中部医療圏	市立西部医療センター 名市大病院 <u>聖霊病院</u>	知多半島医療圏	市立半田病院
海部医療圏	厚生連海南病院	西三河北部医療圏	トヨタ記念病院
尾張東部医療圏	公立陶生病院 藤田保健衛生大病院 愛知医大病院	西三河南部東医療圏	岡崎市民病院
尾張西部医療圏	一宮市民病院	東三河北部医療圏 東三河南部医療圏	<u>豊橋市民病院</u>
尾張北部医療圏	小牧市民病院 厚生連江南厚生病院		

○総合周産期母子医療センター(最重篤な場合)

- ・ 第一赤十字病院
- ・ 第二赤十字病院
- ・ 厚生連安城更生病院
- ・ 名大附属病院
- ・ 豊橋市民病院

○NICU(低出生体重児の場合)

- ・ 聖霊病院

8 「小児救急医療」の体系図に記載されている医療機関名

【地域の小児基幹病院】

二次医療圏	市区町村	病院名	地域の小児基幹病院		
			救命救急センター	小児救急医療支援事業参加病院	小児医療を24時間体制で提供する病院(小児入院医療管理料①又は②)
名古屋	千種区	市立東部医療センター		○	
	北区	市立西部医療センター		○	○
	西区	名鉄病院		○	
	中村区	第一赤十字病院	○	○	○
	中区	(国)名古屋医療センター	○	○	
		国共済名城病院		○	
	昭和区	名大附属病院			○
		第二赤十字病院	○	○	○
	瑞穂区	名市大病院	○		○
	中川区	名古屋掖済会病院	○	○	○
		藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院		○	
	港区	中部労災病院		○	
南区	社会保険中京病院	○	○		
	大同病院		○	○	
天白区	名古屋記念病院		○		
海部	弥富市	厚生連海南病院	○		○
尾張中部					
尾張東部	瀬戸市	公立陶生病院	○		
	豊明市	藤田保健衛生大病院	○		○
	長久手市	愛知医大病院	○		○
尾張西部	一宮市	一宮市民病院	○		○
		総合大雄会病院	○		
尾張北部	春日井市	コロニー中央病院			○
	小牧市	小牧市民病院	○		
	江南市	厚生連江南厚生病院			○
知多半島	半田市	市立半田病院	○		
	大府市	県あいち小児医療センター			○
西三河北部	豊田市	厚生連豊田厚生病院	○	○	
		トヨタ記念病院	○	○	○
西三河南部東	岡崎市	岡崎市民病院	○		○
西三河南部西	刈谷市	刈谷豊田総合病院	○		
	安城市	厚生連安城更生病院	○		○
東三河北部					
東三河南部	豊橋市	豊橋市民病院	○		○

【県の小児救急中核病院】

病院名	県の小児救急中核病院	
	小児救命救急センター	PICU設置病院
第二赤十字病院		○
名市大病院		○

8-2東三河北部医療圏保健医療計画の「小児医療対策」の体系図に記載されている医療機関名

1次医療機関（小児科標榜）			2次（救急）医療機関 （小児科標榜あり）
星野病院	富岡診療所	しんしろフィットクリニック	新城市民病院
東栄病院	ちさと医院	静巖堂医院	
むらまつ内科	新城市作手診療所	伊藤内科	
高木内科医院	くまがい医院	東栄病院附属下川診療所	
西新町内科整形外科医院	ながしのクリニック	のだクリニック	
萩野医院	緑が丘診療所	新城休日診療所	
織田医院	おさだファミリークリニック	新城市夜間診療所	
ほうらいクリニック	設楽町つく診療所		

保健所調査（平成25年10月1日現在）

9 「へき地医療」の体系図に記載されている医療機関名

医療圏	へき地診療所	へき地医療拠点病院
知多半島	知多厚生病院附属篠島診療所	厚生連知多厚生病院
西三河北部	豊田市立乙ケ林診療所	厚生連足助病院
西三河南部東	岡崎市額田北部診療所 岡崎市額田宮崎診療所	県がんセンター愛知病院
西三河南部西	西尾市佐久島診療所	
東三河北部	新城市作手診療所 設楽町立つぐ診療所 豊根村診療所 富山診療所	新城市民病院 東栄病院
東三河南部		豊橋市民病院 豊川市民病院

平成25年3月1日現在

10 医療法施行規則第1条の14第7項第1号(在宅)に該当する医療機関

医療圏	医療機関名
名古屋	としわ会診療センターレクリニック
尾張北部	平松内科呼吸器内科 小牧ぜんそく睡眠リハビリクリニック

平成25年3月1日現在

上記以外に以下の医療機関が医療法施行規則第1条の14第7項第1号に該当する有床診療所として、居宅等における医療を実施する。

・訪問クリニック大高亀原(名古屋医療圏)(平成27年6月使用開始予定)

11 地域医療支援病院として承認された医療機関名

医療圏	医療機関の名称	所在地	承認年月日
名古屋	第二赤十字病院	名古屋市昭和区	平成17年9月30日
	第一赤十字病院	名古屋市中村区	平成18年9月29日
	社会保険中京病院	名古屋市南区	平成18年9月29日
	(国)名古屋医療センター	名古屋市中区	平成19年9月26日
	掖済会病院	名古屋市中川区	平成19年9月26日
	名古屋記念病院	名古屋市天白区	平成21年3月25日
	中部労災病院	名古屋市港区	平成23年9月14日
	市立東部医療センター	名古屋市千種区	平成25年3月27日
	市立西部医療センター	名古屋市北区	平成25年9月11日
尾張東部	公立陶生病院	瀬戸市	平成23年9月14日
尾張西部	総合大雄会病院	一宮市	平成24年9月24日
	一宮市民病院	一宮市	平成24年9月24日
尾張北部	春日井市民病院	春日井市	平成24年9月24日
知多半島	市立半田病院	半田市	平成24年9月24日
西三河南部東	岡崎市民病院	岡崎市	平成21年9月11日
西三河南部西	厚生連安城更生病院	安城市	平成22年9月27日
東三河南部	豊橋市民病院	豊橋市	平成26年10月1日

病床機能報告制度と地域医療構想（ビジョン）の策定

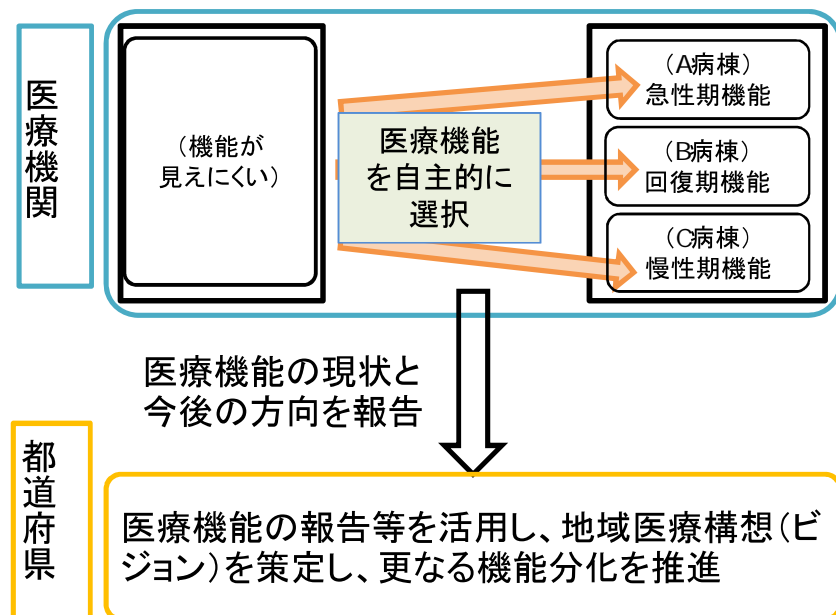
○ 病床機能報告制度（平成26年度～）

医療機関が、その有する病床において担っている医療機能の現状と今後の方向を選択し、病棟単位で、都道府県に報告する制度を設け、医療機関の自主的な取組みを進める。

○ 地域医療構想（ビジョン）の策定（平成27年度～）

都道府県は、地域の医療需要の将来推計や報告された情報等を活用して、二次医療圏等ごとの各医療機能の将来の必要量を含め、その地域にふさわしいバランスのとれた医療機能の分化と連携を適切に推進するための地域医療のビジョンを策定し、医療計画に新たに盛り込み、さらなる機能分化を推進。

国は、都道府県における地域医療構想（ビジョン）策定のためのガイドラインを策定する（平成26年度～）。



（地域医療構想（ビジョン）の内容）

1. 2025年の医療需要
入院・外来別・疾患別患者数 等
2. 2025年に目指すべき医療提供体制
・二次医療圏等（在宅医療・地域包括ケアについては市町村）ごとの医療機能別の必要量
3. 目指すべき医療提供体制を実現するための施策
例）医療機能の分化・連携を進めるための施設設備、
医療従事者の確保・養成等

医療機関が報告する医療機能

◎ 各医療機関(有床診療所を含む。)は病棟単位で、以下の医療機能について、「現状」と「今後の方向」(※)を、都道府県に報告する。

※ 「現状」は、毎年7月1日時点(基準日)の医療機能とする。「今後の方向」は、基準日から6年が経過した時点の医療機能とする。2025年時点の医療機能については、参考情報として、任意での報告とする。

◎ 医療機能の名称及び内容は以下のとおりとする。

医療機能の名称	医療機能の内容
高度急性期機能	○ 急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能
急性期機能	○ 急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能
回復期機能	○ 急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能。 ○ 特に、急性期を経過した脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の患者に対し、ADLの向上や在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に提供する機能(回復期リハビリテーション機能)。
慢性期機能	○ 長期にわたり療養が必要な患者を入院させる機能 ○ 長期にわたり療養が必要な重度の障害者(重度の意識障害者を含む)、筋ジストロフィー患者又は難病患者等を入院させる機能

(注) 一般病床及び療養病床について、上記の医療機能及び提供する医療の具体的内容に関する項目を報告することとする。

◎ 病棟が担う機能を上記の中からいずれか1つ選択して、報告することとするが、実際の病棟には、様々な病期の患者が入院していることから、提供している医療の内容が明らかとなるように、併せて、具体的な報告項目を報告する。(別紙1参照)

◎ 医療機能を選択する際の判断基準は、病棟単位の医療の情報が不足している現段階では具体的な数値等を示すことは困難であるため、報告制度導入当初は、医療機関が、上記の各医療機能の定性的な基準を参考に医療機能を選択し、都道府県に報告することとする。

医療機能の分化・連携に係る取組みの流れについて

- 病床機能報告制度の運用開始、地域医療構想(ビジョン)の策定及び都道府県の役割の強化等を含めた医療機能分化・連携に係る取組みの流れを整理すると、以下のようになると思われる。

【病床機能報告制度の運用開始】(平成26年度～)

- ・医療機関が担っている医療機能を都道府県に報告(※)

※ 報告の基準は、当初は「定性的な基準」であるが、報告内容を分析して、今後、「定量的な基準」を定める。

【地域医療構想(ビジョン)の策定】(平成27年度～)

- ・都道府県において地域医療構想(ビジョン)の策定。
- ・地域の医療需要の将来推計や病床機能報告制度等により医療機関から報告された情報等を活用し、二次医療圏等ごとに、各医療機能の必要量(2025年時点)等を含む地域の医療提供体制の将来の目指すべき姿を示す。

現行の医療法の規定により、案の作成時に、診療又は調剤の学識経験者の団体の意見を聴く。

現行の医療法の規定により、策定時に医療審議会及び市町村の意見を聴く。
※意見聴取の対象に、保険者協議会を追加。

【医療機関による自主的な取組みと医療機関相互の協議等による機能分化・連携の推進】

- ・医療機能の現状と、地域ごとの将来の医療需要と各医療機能の必要量が明らかになったことにより、将来の必要量の達成を目指して、医療機関の自主的な取組みと医療機関相互の協議等により機能分化・連携を推進

診療報酬と新たな財政支援の仕組みによる機能分化・連携の支援

【都道府県の役割の強化】

- 医療機関や医療保険者等の関係者が参画し、個々の医療機関の地域における機能分化・連携について協議する「協議の場」の設置
- 医療と介護の一体的推進のための医療計画の役割強化(介護保険の計画との一体的な策定)

機能分化・連携を
実効的に推進

本検討会で議論していただきたい事項（案）

1. 地域医療構想策定ガイドラインに盛り込む事項について

(1) あるべき将来の医療提供体制の姿について

- ・ 今後の地域の医療提供体制の方向性
- ・ 構想区域の設定の考え方

(2) 2025年の医療需要の推計方法について

- ・ 2025年時点の医療需要（入院・外来、疾病別）の推計方法
（在宅医療を含む。推計は、原則として、都道府県及び二次医療圏を単位として行う。）

(3) 2025年の各医療機能の必要量の推計方法について

- ・ 2025年時点の各医療機能（高度急性期機能、急性期機能、回復期機能、慢性期機能）の必要量の推計方法
（在宅医療を含む。推計は、原則として、都道府県及び二次医療圏を単位として行う。）

(4) あるべき将来の医療提供体制を実現するための施策等について

（構想策定後の具体的な方策の例）

- ・ 病床の機能の転換等医療機能の分化・連携の推進
- ・ 急性期経過後の受け皿となる病床の整備・在宅医療の推進
- ・ 医療従事者の確保・養成等
- ・ 都道府県の役割の適切な発揮

(5) 都道府県において地域医療構想を策定するプロセスについて

- ・ 幅広い関係者との協議や住民の意見の聴取等

2. 策定した地域医療構想の達成の推進のための「協議の場」の設置・運営に係る方針について

3. 病床機能報告制度において報告される情報の公表のあり方等について

4. その他、地域医療構想の策定及び実現に必要な事項

地域医療構想策定ガイドライン等に関する検討会 構成員名簿

(敬称略。五十音順)

あいざわ 相澤	たかお 孝夫	一般社団法人日本病院会副会長
あべ 安部	よしひろ 好弘	公益社団法人日本薬剤師会常任理事
いしだ 石田	みつひろ 光広	稲城市福祉部長
えんどう 遠藤	ひさお 久夫	学習院大学経済学部長
おがた 尾形	ひろや 裕也	東京大学政策ビジョン研究センター特任教授
かのう 加納	しげあき 繁照	一般社団法人日本医療法人協会会長代行
さいとう 齋藤	のりこ 訓子	公益社団法人日本看護協会常任理事
さくらぎ 櫻木	しょうじ 章司	公益社団法人日本精神科病院協会政策委員会委員長
しみず 清水	のぶゆき 信行	奥多摩町福祉保健課長
たけひさ 武久	ようぞう 洋三	一般社団法人日本慢性期医療協会会長
どい 土居	たけろう 丈朗	慶應義塾大学経済学部教授
なかがわ 中川	としお 俊男	公益社団法人日本医師会副会長
にしざわ 西澤	ひろとし 寛俊	公益社団法人全日本病院協会会長
はない 花井	けいこ 圭子	日本労働組合総連合会総合政策局長
へんみ 邊見	きみお 公雄	公益社団法人全国自治体病院協議会会長
ほんだ 本多	のぶゆき 伸行	健康保険組合連合会理事
まつだ 松田	しんや 晋哉	産業医科大学医学部教授
やまぐち 山口	いくこ 育子	NPO 法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長
わたなべ 渡辺	けんいちろう 顕一郎	奈良県医療政策部長
わだ 和田	あきと 明人	公益社団法人日本歯科医師会副会長

(参考)「地域医療構想策定ガイドライン等に関する検討会」の開催状況

平成 26 年 9 月 18 日 第 1 回検討会

- ・ 検討会で議論すべき論点及び検討会の今後の進め方について
- ・ 今後の地域の医療提供体制の方向性について
- ・ 構想区域の設定の考え方について

平成 26 年 10 月 17 日 第 2 回検討会

- ・ 構想区域の考え方
- ・ 2025 年の医療需要及び各医療機能の必要量の推計方法について

平成 26 年 10 月 31 日 第 3 回検討会

- ・ 2025 年の医療需要の推計方法について

平成 26 年 11 月 21 日 第 4 回検討会

- ・ 都道府県において地域医療構想を策定するプロセスについて
- ・ 策定した地域医療構想の達成の推進のための「協議の場」の設置・運営に係る方針について

平成 26 年 12 月 12 日 第 5 回検討会

- ・ 2025 年の医療需要の推計方法について
- ・ あるべき将来の医療提供体制を実現するための施策等について

(今後の予定)

12 月以降

- ・ 病床機能報告制度において報告される情報公表のあり方等

1 月目途

- ・ 取りまとめ(案)について

「構想区域の考え方」(10月17日検討会資料抜粋)

構想区域は、二次医療圏を原則としつつも、現行の二次医療圏は、

- ・ 人口規模や面積に大きな差がある圏域があること、
- ・ 大幅な患者の流出入が発生している圏域があること、
- ・ 圏域によっては、基幹病院へのアクセスに大きな差が生じていることに留意する必要があるのではないか。

地域医療構想は、「将来の医療提供体制に関する構想」であることから、構想区域については、現在時点の医療提供体制の確保を図る圏域である二次医療圏域と異なり、将来(2025年)における

人口規模

患者の受療動向(流出率・流入率)

疾病構造の変化

基幹病院までのアクセス時間等の変化

等の要素を勘案して、地域の実態を踏まえ、定める必要があるのではないか。

現行の二次医療圏については、医政局長通知において、以下のような圏域の見直し基準を示している。

【参考】医療計画について(医政発0330第28号/平成24年3月30日)

特に、人口規模が20万人未満であり、且つ、二次医療圏内の病院の療養病床及び一般病床の推計流入入院患者割合が20%未満、推計流出院患者割合が20%以上となっている既設の二次医療圏については、入院に係る医療を提供する一体の区域として成り立っていないと考えられるため、設定の見直しについて検討することが必要である。なお、設定の見直しを検討する際は、二次医療圏の面積や基幹となる病院までのアクセスの時間等も考慮することが必要である。

以上のような点を踏まえて、都道府県においては、病床の機能の分化及び連携を推進するための区域として構想区域を定めることが必要ではないか。

「医療需要等の推計の考え方」(10月31日検討会資料のポイント)

都道府県及び構想区域ごとに医療需要を算出し、これを基に病床数を推計する。

入院の医療需要は、1日当たりの入院患者数であり、基本的には人口(性・年齢階級別)に入院受療率(人口10万人対入院患者数。性・年齢階級別)を乗じることによって算出する。

医療需要は、患者の住所地を基に推計することとし、患者の流出(他の区域の医療機関への入院)と流入(他の区域に住所を有する者の入院)を加味する。

各医療機能の病床の必要量を算出するため、医療需要について、各医療機能の患者数を算出する必要がある。

各医療機能の患者数について、DPCデータやNDBのレセプトデータ等に基づいて医療実態を分析し、患者の状態を一定程度推測することにより、より適切な推計を行うことができると考えられる。

具体的には、平均在院日数だけでなく、患者に対して行われた医療の内容に着目することで、患者の状態や診療実態を勘案した推計になる。そのため、患者に対して行われた診療行為について、診療報酬の出来高点数で換算し、医療資源投入量の多寡を見ていくことが考えられる。

DPCデータの分析による医療資源投入量と入院日数との関係を見てみると、入院日数の経過につれて医療資源投入量が逡減していく傾向がある。

具体的には、入院初期は、高密度な医療が提供され、医療資源投入量が特に多い状態があるが、その後、医療資源投入量が減少し、一定の水準で落ち着くという傾向がある。

疾患によっては、数日程度で医療資源投入量が落ち着くものから、1か月を超えて医療資源投入量が高い状態が続くものもある。

医療資源投入量が一定程度、落ち着いた段階が患者の状態が安定した段階であると考えられるので、入院から医療資源投入量が落ち着く段階までの患者数を高度急性期及び急性期の患者数、医療資源投入量が落ち着いた後、退院までの段階の患者数を回復期、慢性期の患者数とする。

医療資源投入量の特に高い段階の患者数を高度急性期の患者数とする。

回復期リハビリテーションが必要な患者数は、回復期機能で対応する患者数とする。また、重度の障害者、筋ジストロフィー患者、難病患者等の患者数は、

慢性期機能で対応する患者数とする。

これら以外の患者について、回復期機能・慢性期機能で対応する患者数を医療資源投入量等によって、どのように区分できるか検討する。

2025年の在宅医療を受ける患者数については、基本的には、

- ・ 退院して在宅医療を受ける患者数（現状であれば入院しているが、入院医療の機能強化と効率化によって、退院し在宅医療へ移行すると考えられる患者数）
- ・ 現状において在宅医療を受けていると考えられる患者数の合計として考える。

その際、必要な患者に過不足なく在宅医療が提供されるよう、
イ) 地域の在宅医療提供体制の整備の状況、
ロ) 上記イ)に係る地域差、
ハ) 適正・効率的な在宅医療提供体制のあり方、
などをどのように反映するか検討する。

「地域医療構想を策定するプロセスについて」(11月21日検討会資料抜粋)

地域医療構想は、医療計画の記載事項の一つであることから、今回、地域医療構想に定めることは、医療計画の変更に当たる。よって、現行の医療法に定められている医療計画の策定及び変更の手続きを経る必要がある。

都道府県医療審議会の下に専門部会やワーキンググループ等を設置して検討することが考えられる。

作成段階から、構想区域を意識した単位で現場の医療関係者等の意見を反映させるため、圏域連携会議等の場を活用して、医療関係者の意見聴取を行うことが考えられる。

在宅医療の課題や目指すべき姿について、市町村の介護保険事業計画との整合性を図りながら定める必要があるため、案の作成段階から、圏域連携会議等の場を活用して市町村の意見を聴取することが考えられる。

住民の意見聴取のため、パブリックコメント等を実施することが考えられる。